

あっちゃん

第96号

編集・発行/放送大学愛媛学習センター 〒790-0826 松山市文京町3番 発行日 令和元年6月15日

放送大学と愛媛学習センターの役割

放送大学愛媛学習センター 所長 加藤 好文



村上前所長の後を受けて本年4月1日付で愛媛学習センター所長に就任いたしました。1995年（平成7年）のセンター発足以降、これまで六代にわたって築いてこられた良き伝統をさらに発展させていきたいと願っております。

私の専門はアメリカ文学・文化で、アメリカの文学と地域性の問題や、アメリカ的な価値観の中から育まれてきた文化的事象とアメリカ人との関わりなどについて研究し、その一端を教育活動にも活かしてきました。皆さんもご承知の通り、多種多様な人種・民族から成り立っているアメリカでは「寛容性」がキーワードの一つですが、現実には不寛容な言動が目立つようになってきています。しかしながら、かつてイギリスからの独立を目指した1776年の「独立宣言」には、「生命、自由および幸福の追求」というアメリカの高邁な理念が高らかに謳われており、誰もが等しく幸福になる夢を追求できるという理想の旗を降ろすことはできないのです。グローバル化した現代社会にあって、私たちも、そのようなアメリカに限らず世界の人々と共に歩み、世界から「学ぶ」姿勢がますます大切になっています。

さて、放送大学が30年先までを見据えて2017年に公表した「Vision'17—放送大学新時代—」という将来構想の中で、放送大学の教育理念の一つとして「長寿化とグローバル化の中で、地域、所得、障がい等に起因して様々な格差が拡大し、多様化する日本社会の再活性化のために、教育格差を解消しうる高度の公開性を持つ、高等教育のセーフティーネットたるべきこと」を掲げています。確かに、人生100年時代と言われる今日、人はそれぞれの段階で直面する多様な問題をよりよく解決するための知的能力を身に付けるために、たゆむことなく学び直しを継続することが求められますし、何よりも、知的好奇心を保ち続けることが人生を豊かなものにする源泉だと思えます。その拠り所としての放送大学は、公共放送による放送とインターネットを利用したオンラインと面接という3つの教育手段を通じて、高等教育課程のすべてを持つ大学として存在し、生涯学習機関として機能しています。

このような放送大学にあって、各県に設置されている学習センターの役割は実に大きいものがあります。愛媛学習センターは、地域の特性に合わせた多数の面接授業や公開講座を展開して、高度の学識と教育への情熱を持った教職員と高い学習意欲・多様な経験・知見を持った在學生や受講者たちが直接交流する場として機能し、また他の高等教育機関との単位互換や連携協定の締結、地方自治体との協力などを通じて、地方の教育や文化の水準維持に貢献することを使命と考えております。「いつ、どこでも、だれでも」学べる放送大学そして愛媛学習センターは皆さんのすぐそばに居ます。

少子高齢化が急速に進み、高等教育をめぐる競争の激化や学びの多様化が進む中で、東予・中予・南予の県下全域に愛媛学習センターの活動を知っていただき、皆さんに放送大学で学びたいと思ってもらえるよう、センターの教職員が一丸となって努力してまいります。そのためにも、在學生や卒業生の皆さんをはじめ、多くの方たちとの出会いを大切に協力を得ながら、丁寧なセンター運営を心がけていきます。

2018(平成30)年度 第2学期

卒業証書・学位記授与式

2018年度第2学期 放送大学愛媛学習センターでは、大学院1名、教養学部38名、合計39名の方々が卒業されました。教職員一同心よりお祝い申し上げます。



放送大学愛媛学習センターでは、3月31日(日)午前10時から、愛媛大学のメディアホールにて、2018年度第2学期「卒業証書・学位記授与式」及び、平成2019年度第1学期「入学者のつどい」を実施しました。「平成」最後の卒業生を送り出す式となり、卒業生、新入生、在学生合わせて約90名に参加いただきました。



学位記授与(学部生代表)

授与式には、卒業生39名のうち、大学院から1名、教養学部から24名が出席し、村上所長から一人ずつ卒業証書・学位記が授与されました。

大学院生代表として、難関の「臨床心理プログラム」修了された、井上優子さんより、学部生代表として、今回「社会と産業コース」で3度目の卒業となる、井下裕子さんより、謝辞が述べられました。



謝辞
(大学院生代表)

ご卒業おめでとうございます

教 養 学 部

生活と福祉コース……6名 ・ 心理と教育コース……16名
社会と産業コース……6名 ・ 人間と文化コース……7名
自然と環境コース……1名 ・ 情報コース……2名

大 学 院

臨床心理プログラム……1名

卒業証書・学位記授与式に参加して

卒業生のことば

多分最後の卒業だと思い、東京に行
って来ました。でも、愛媛学習センタ
ーで学位記を手渡され、感激もひとし
おでした。(70代・男性)

本日は、盛大な式典を催していただ
き、本当にありがとうございました。
卒業できた事、心から嬉しく思います。
また再入学し、これからも学んでいき
ます。(40代・女性)

本日2回目の卒業ができました。そ
して引き続き3回目の入学をさせてい
ただきました。同窓会行事などは参加
できないままで残念ですが、今後とも
よろしく願いいたします。(60代・男性)

厳かな式に参列させていただき、身
の引き締まる思いでした。所長様のア
インシュタインのお話を心に、又、学
び続けて行きたいと思いました。知ら
ないことを知る喜びは、日常生活に活
を入れてもらっています。(60代・女性)

2回目の卒業となりましたが、今回
も卒業するのは甘くないと感じました。
でも、3回目の卒業を目指して学びま
す！(40代・女性)



所長からじきじきに卒業証書をいた
だき、参加して本当に良かったと思
いました。(60代・男性)

次へチャレンジする決意です。みな
さんとの出会いを大事にしたいです。
今後ともよろしく願いいたします。
(60代・男性)

2回目の卒業式に参加できました。
やはり卒業式は心にくるものがありま
すね。東京での卒業式にもいつか参加
してみたいです。(30代・男性)

一つの節目が終わり、また新しい節
目に向かっての飛躍を目指します。人
生の自然な終点は老いではなく英知で
ある。(40代・男性)

在学中は大変お世話になりました。
理解が深まるほど、わからない事が増
えるという楽しい経験をする事がで
きました。ありがとうございました。
(50代・男性)

本当の意味で勉強したという実感が
わきました。(40代・男性)

生活と福祉の内容を学んだが、学ん
でみてはじめて日本の福祉の現状と問
題点が理解できた。報道されない福祉
の実態や政治のしくみなど分かってお
もしろかった。健康を取り巻く課題に
についても触れることができた。
(50代・男性)

少し体力的に次のコースに進むのは
大変だと思っていましたが、仲間の頑
張る力を吸収させていただいて、ファ
イトができました。(70代・女性)

心理学に興味をもち、勉強を始め
てから、次々と学習を重ねていくうち
に、色々なことを知り、学ぶことの楽し
さを味わいました。卒業すると再度入
学する自分になりました。これからも前
進していきたいと思えます。
(70代・女性)

盛大に祝って頂きありがとうございました。
これからの大いなる励みとな
るとともに感謝の気持ちでいっぱい
です。これからも引き続き学び続けま
すので、よろしくお願いします。
(60代・男性)



特別表彰について

愛媛学習センターでは、教養学部の3つ以上のコース(または専攻)を卒業された方々に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け快挙を達成したことを顕彰するため、卒業証書・学位記授与の後に引き続いて「特別表彰」を行っています。
平成30年度第2学期の特別表彰者は7名でした。

5回卒業

合 田 夙さん
清 水 克 子さん

4回卒業

藤 江 義 輝さん
渡 邊 一 美さん

3回卒業

池 田 久美子さん
井 下 裕 子さん
中 井 恵美子さん

2019年度
第1学期

入学者の集い



加藤所長挨拶(客員教員の先生方)

「入学者のつどい」では、村上所長より新入生への歓迎の挨拶があり、その後、2019年4月より着任の加藤所長に続き、客員教員及び事務職員の紹介がありました。続いて、新入生対象のオリエンテーションと施設案内を行いました。

午後からは、会場を4階の講義室に移し、学友会「にぎたつ会」・愛媛同窓会共催による“愛媛学習センター学びの集い”が行われました。にぎたつ会の加幡会長の挨拶、所長の挨拶の後、同好会の奥村会長の挨拶で集いが始まりました。

学びの集いでは、合気道同好会の松森さんによる実演に学生が参加したり、コーラス同好会による歌が披露され、和気あいあいとした雰囲気の中で、新入生・卒業生・在学生・教職員が親睦を深めました。



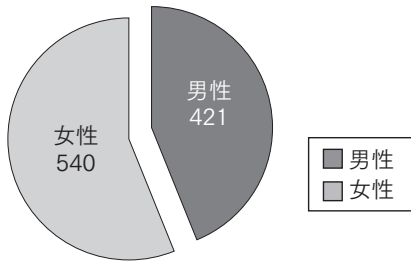


令和元年度 第1学期在籍者概要

在籍学生数

	合計	学 生 区 分										
		教 養 学 部					大 学 院					博士
		小計	全科	選科	科目	特聴生	小計	全科	選科	科目	特聴生	博士全科
全国学習センター(57)	84,570	80,065	56,993	16,667	5,241	1,164	4,447	968	3,060	417	2	58
愛媛学習センター	961	919	713	152	49	5	42	6	29	6	0	1

男女別データ



人気科目ランキング

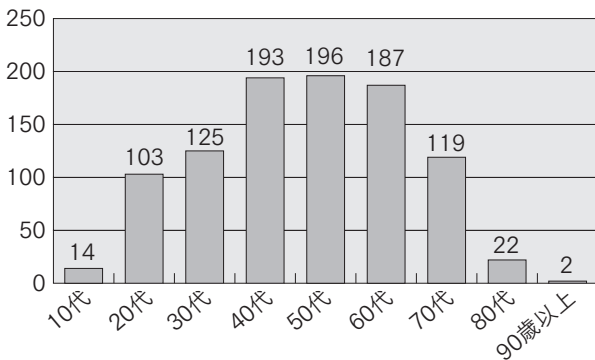
◆学 部

①英語事始め('17)	46人
②今日のメンタルヘルス('19)	38人
③心理学概論('18)	37人
④日本語リテラシー('16)	36人
④死生学のフィールド('18)	36人
⑤食と健康('18)	35人

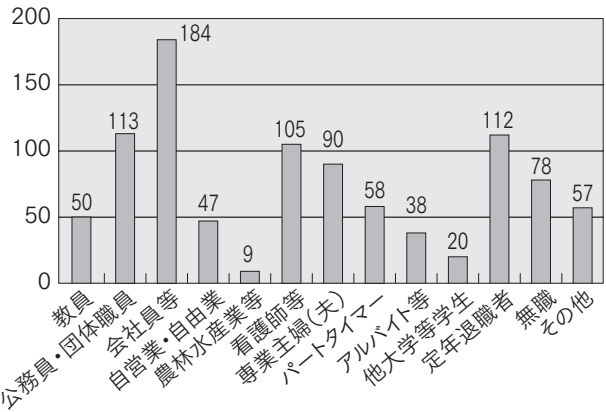
◆大 学 院

①精神医学特論('16)	6人
②成人発達心理学('17)	5人
③家族心理学特論('14)	4人
③研究指導	
③現代訴訟法('17)	
③臨床心理面接特論Ⅰ('19)	

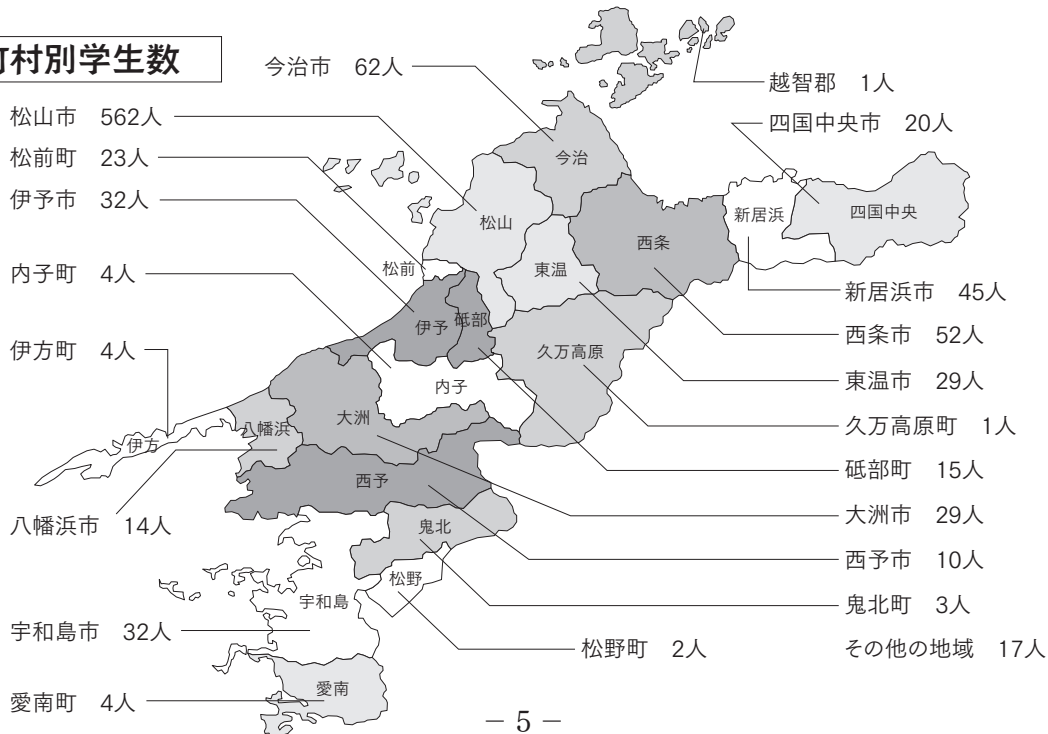
年代別データ



職業別データ



市町村別学生数



新任の挨拶



相模 健人 (さがみ たけひと) 先生

みなさま、はじめまして。今年度から客員教員に就きました相模健人です。愛媛大学教育学部で臨床心理学を担当しています。学部では先生を目指す学生さんには教育相談を、大学院ではカウンセラーを目指す大学院生さんにカウンセリングを教えています。自らはスクールカウンセラーを20年以上続けて、学校でのいろいろな相談をしてまいりました。専門は解決志向ブリーフセラピーとあって、困ったことがある中でもちょっとだけうまくいっているとき(例外)を拡大したり、困ったことがなくなった状態をイメージされて目指したりするカウンセリングを行っています。放送大学でもみなさんと様々な例外を探して解決が築けたらと思います。よろしくお願いいたします。



岡野 大 (おかの だい) 先生

本年より愛媛学習センターの客員教員としてお手伝いさせていただくこととなりました岡野大です。

愛媛大学にも籍を置き、主に工学部の情報工学コースで学部学生・大学院生の授業や学位論文指導を担当しております。

情報工学コースの教員ではありますが、私自身は情報工学・情報科学ではなく、物理学や応用数学の教育を受けて教員となりました。

専門は数値計算・数値解析と呼ばれる分野で、工学部ではやや数学よりと言われ、理学部では工学よりと言われる境目の課題に興味を持って研究をしています。

昨年、誘われて高専生・大学生向けの教科書の執筆に携わらせていただきました。

学術書や論文、専門家向けの解説ではない学生向けの出版物を世に送り出すのは初めての経験でした。

これまで担当した授業の講義や演習を書籍にすることができ、大変に嬉しく感じられました。

完成した書籍は、教科書として今年度から使用しています。

愛媛学習センターでは、すでに1月(ひとつき)分の勤務を経験させていただきました。

学生のみなさんとの交流の機会もあり、愛媛大学や私の知る国内外の大学とも異なる環境で興味深い体験とともに過ごさせていただいております。

愛媛学習センターでの経験もまた、いつか形に残せるような日が来るように張り切って努めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



渡部 保夫 (わたなべ やすお) 先生

今春から客員教授に就任いたしました渡部保夫です。愛媛大学農学部での在職期間も残り1年となり後始末に追われています。これまで、遺伝子工学、分子生物学、酵素学、食品科学などの分野で研究を行ってきましたが、愛媛大学に奉職してすぐに大阪大学元総長の岸本忠三先生の研究室に1年半ほど研修に行ける機会があり、潤沢な研究予算で、最先端のテーマ、免疫学における重要な因子であるIL-6の遺伝子クローニングを行うことができ、Natureなどに発表したことが思い出されます。その後、習得した技術、知識を活用して、愛媛大学農学部において「酵母の耐塩性機構」や「リン脂質分解酵素の逆反応を用いたリン脂質の合成」などを研究し、別に、愛媛県の特産品であるはだか麦を利用した地域連携活動として、 γ アミノ酪酸(ギャバ)や水溶性食物繊維 β グルカンを利用した機能性食品を地元企業や地方公共団体などと一緒に開発しました。放送大学では、生化学の知識を「食生活」にどのように活かせば良いのか、また、遺伝子組換え技術、最近のゲノム編集技術の現状などをご紹介できれば、と考えています。

事務職員 退任の挨拶



永岡 順子 (ながおか じゅんこ) さん

視聴学習・図書室で1年間、事務室で4年間勤務させていただきました。あっという間の5年間でした。

年齢を重ねるにつれ、時間の経過を早く感じるようになり、日々の大切さを実感しています。

そんな大切な日々を、放送大学で勉学や学生交流に励み、有意義な時間を過ごされている学生の皆さまには、いつも頭が下がる思いでした。

皆さまの学生生活の支援の一端を担えたらと思い勤務をし始めたつもりでしたが、反対に教えていただくことの何と多かつたことか。

学生の皆さまの生きる姿勢をお手本に、私も有意義な時間を過ごして行きたいと思っています。

放送大学で出会えた学生の皆さま、また、教職員の方々全てに厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

事務職員 新任の挨拶



岩門 愛美 (いわかど まなみ) さん

はじめまして。この度、視聴学習・図書室担当として参りました。

放送大学には、様々な学習や豊富な経験をされている方が多くいらっしゃいます。

これまでの、自分の小さな世界の中には知りもしなかったお話を伺う機会もあり、尊敬できる方々がすぐそばにいる、とても恵まれた環境だなあと感じています。

少しでも皆さまの学習のお役に立てるよう、努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



井上 裕里 (いのうえ ゆり) さん

十数年前に3年間放送大学の事務職員としてお仕事させていただいておりました。自分自身も周りの環境も変化している中、またご縁があってこの放送大学でお仕事をさせていただくことになりました。学生の皆さんの様々な分野において「学びたい」という熱意は変わらず感じております。私自身、刺激を受け、少しでもお役に立てるよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。

2019年度第1学期 客員教員出勤時間のお知らせ

各客員教員の出勤予定時間は下記のとおりです。客員教員が学習上の相談等に応じていますので、どうぞお気軽に事務室窓口にお申し込みください。

木下 英文	平松 義樹	相模 健人	岡野 大	野本百合子	渡部 保夫	戸澤 健次	小林 範之
毎週火曜日	毎週火曜日	毎週木曜日	毎週木曜日	毎週金曜日	毎週金曜日	毎週土曜日	毎週土曜日
9時半～12時半	9時半～12時半	10時～13時	15時半～18時半	9時半～12時半	9時半～12時半	11時～14時	9時半～12時半

事務室からのお知らせ

単位認定試験について

- 大学院：7月19日(金)・7月20日(土)
- 学部：7月21日(日)～7月28日(日)
- 閉所日：7月22日(月)・7月26日(金)

本部から送られてくる「単位認定試験通知(受験票)」で、試験日時・試験会場(試験室)を確認してください。同封される「単位認定試験受験に際しての注意事項」も必ずお読みください。

単位認定試験を受験する際は、「受験票」と「学生証」が必要になります。受験票が試験開始の5日前になっても到着しない場合は、大学本部学生課単位認定試験グループ(TEL043-276-5111)へ連絡してください。

なお、試験時の持込許可物品については、試験の約1ヶ月前に学習センター掲示板やホームページでもお知らせします。

学生証の交付について

学生証は所属学習センターで交付しています。

新規および継続入学の方は入学許可書を、有効期限切れの方は期限切れの学生証をご持参ください。

- ※事前に写真登録が必要となります。登録がまだの方は、写真票を本部に提出いただくか、ご自身でシステムWAKABAに登録していただいたうえで、センター窓口で交付を受けてください。
- ※本部へ写真票を提出される場合、発行までに2週間程度要しますのでご注意ください。

学生証は、センターの利用や単位認定試験の際に必要です。手続きがまだの方は速やかに行ってください。



次学期(2019年度第2学期)の 科目登録および継続入学について

① 次学期に学籍のある方

7月中旬頃「科目登録申請要項」が本部から送られてきます。

申請の種類	申請期間
「科目登録申請票」による申請	8月15日(木)～8月30日(金)※放送大学本部必着
システムWAKABAによる申請	8月15日(木)9:00～8月31日(土)24:00

② 今学期(2019年度第1学期)で学籍が切れる方

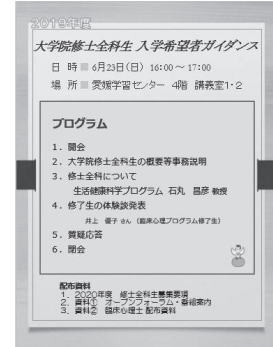
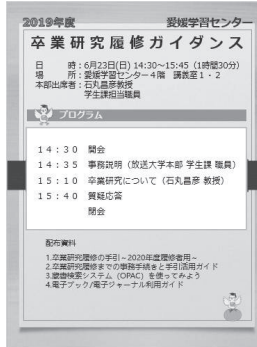
継続入学用の書類が本部から送られてきますので、継続入学手続(出願)をお忘れなく!!

出願期間	6月15日(土)～9月中旬(予定)
------	-------------------

6月23日(日)～参加者募集～

- 13:00～14:15 特別講演会
- 14:30～15:45 卒業研究ガイダンス
- 16:00～17:00 大学院修士全科生
入学希望者ガイダンス

詳細は同封の案内をごらんいただき、お申込みください。興味・関心のある多くの方の参加をお待ちしています。



特別講演会 「子どもの問題行動とその背景～いじめ問題を考える～」 学生による学びの体験発表 開催のお知らせ

- 日 時：8月4日(日) 13時～16時30分
- 場 所：西予市 愛媛県歴史文化博物館 第1・第2研修室
- 講 師：愛媛大学名誉教授、放送大学愛媛学習センター客員教授 平松 義樹 先生
学びの体験を発表する学生を募集します。※詳細は同封のチラシで

履修サポート会を開催します



- 日 時：8月22日(木) 14:00～16:00
- 場 所：愛媛学習センター3階 パソコン実習室

学生用システム「WAKABA」の説明を聞きながら各自、パソコンを実際に操作します。
(実習形式)

- 内 容 (予定)
学生カルテの見方……成績照会や各種届出科目登録
サイバーセキュリティ研修

※パソコンの台数に限りがあるため、参加希望の方は事前に申し込んでください。

電話かメールにて、履修サポート会参加の旨と、学生番号、氏名、連絡の取れる電話番号をご連絡ください。

電話:089-923-8544 メール:ehime-sc@ouj.ac.jp

他にも、学習を進める中で、分からないことや、知りたいことがあれば、申込時にお知らせください。

2019年度 第1学期 面接授業の追加登録について

区分	科目名 (専攻)	担当講師	実施日	追加登録期間
専門	生物リズムとヒトの生活 (生活と福祉)	野島 一雄 (元愛媛県立医療技術大学・准教授)	6月15日(土) 16日(日)	6月8日(土)
導入	社会保障入門 (社会と産業)	鈴木 静 (愛媛大学・教授)		
専門	微分方程式とは何か? (自然と環境)	伊藤 宏 (愛媛大学・教授)	6月29日(土) 30日(日)	6月22日(土)
基盤	おもてなしの心が伝わる英語 (外国語)	山本 淳子 (愛媛大学/松山大学・非常勤講師)		
導入	異文化間コミュニケーション (人間と文化)	大橋 理枝 (放送大学・准教授)	7月6日(土) 7日(日)	6月29日(土)

- ★**空席がある科目**について、追加登録を受け付けます。空席の有無はシステムWAKABAでご確認ください。
- ★講義概要・日程・時間割等は、面接授業時間割表【中国・四国ブロック版】をご覧ください。
- ★追加登録申請後のキャンセル、変更等は認められませんので、ご注意ください。

追加登録申請方法

学習センター窓口での申請

代理人による登録もできます。必ず、**学生証と授業料を持参**してください。

郵送による申請

追加登録期間に、やむを得ず学習センターに来所できない方に対しては、**郵送（現金書留）**でも受け付けております。

- 郵送での受付期間………空席発表日から、科目ごとに定められた期限日まで。
- 登録方法………郵送（現金書留）にてお申し込みください。
- 現金書留の封筒に同封していただくもの
 - 追加登録申請書
 - 学生証のコピー
 - 授業料
 - 82円切手を貼付した返信用封筒
(長形3号(120×235ミリ)「科目追加登録決定通知書兼領収書」返信用)



**注意
事項**

- ※郵送分はセンター到着日の17時以降の登録となりますので、ご注意ください。
- ※郵送分が多数で、定員を超えた場合は学習センターで抽選させていただきますので、ご了承ください。
- ※満席となり、登録できなかった科目の授業料は、返送に係る費用を差し引いた金額をお返しいたします。

視聴学習・お知らせ



単位認定試験に伴うお知らせ



★試験期間中は、利用時間が変更になります。

試験期間中：7月19日(金)～7月28日		通常時
火～金	9:00 ～ 19:00	10:00 ～ 18:30
土・日		9:30 ～ 18:00

注意 臨時閉所日：7月26日(金)／7月30日(火)

※毎週月曜日は閉所日です。

2019年度新規開設科目より、DVD・CDの配架がありません。2019年度新規開設科目を視聴されたい場合は、室内に設置しております、**放送授業視聴専用タブレット**をご利用下さい。
(※2018年度以前で開講中の科目DVD・CDについては現在も配架中ですのでご利用頂けます。)

放送授業視聴専用タブレットの操作方法(図書室に7台設置しています。)

■タブレット起動

- ① 視聴端末の画面を垂直以上に開き、②のログイン画面になるまでそのまま数秒間お待ち下さい。※開くだけで自動的に端末が起動します。

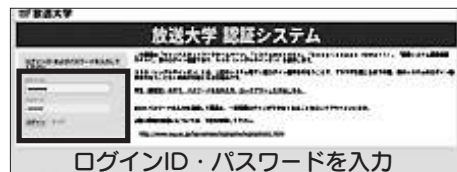


起動画面1



起動画面2

- ② 起動後、自動的にログイン画面に切り変わります。ログインID、パスワードを入力して下さい。



ログインID・パスワードを入力

- ③ ログイン後に視聴したい講義を選択します。



カテゴリーから科目を選択できます。

- ④ 視聴したい講義を選択すると視聴が可能となります。



※真ん中の矢印を押すと講義が始まります。

■視聴終了する場合

- ⑤ 観ていた画面はそのまま構いませんのでタブレットの画面を完全に閉じてください。

※自動でログオフし、終了します。

(※入力したログインID、パスワード等のデータがすべて消去されます。)
(シャットダウンの操作は必要ありません。)



※操作方法等で不明な点があればお気軽にカウンターまでお問合せ下さい。

注意！ 放送授業視聴のみ利用可能(その他のインターネット接続はご利用いただけません。)



学友会「にぎたつ会」からのお知らせ



今年の2月にインドとネパールに行ってきました。学友会「にぎたつ会」会長の加幡秀樹です。新年度もよろしくお願ひします。学友会として何が出来るかより、出来ることを行動していきます。掲示板や愛媛学習センターのHPの一番下を見てください。特に「にぎたつカフェⅡ」は学生と先生をつなぐ架け橋として先生の勤務時間中に雑談するという企画です。誰もが参加できます。第一回目に平松義樹先生が見えられ、心のこもった話や現在における身近な問題に至るまで有意義な時間を共有出来ました。一回でも参加していただいたら、わかります。今年の学友会「にぎたつ会」のテーマは「コミュニケーション」です。とことん話をしていきますので、よろしくお願ひいたします。



同窓会便り



●参加者募集

1. 折り紙教室 毎月第三火曜日13時30分～教材準備室
2. ディskon 毎月最終水曜日13時30分～番町公民館
3. 放送大学愛媛学習センター所長杯争奪 同窓会新会員歓迎ボウリング大会(6/23・日)
4. グルメ満喫!!伊予灘物語と鶺鴒の鑑賞(9/1・日)
5. 由布院1泊2日旅行(11月26・火、27・水)(6月頃募集開始)
詳細は、センターHP <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime>、愛媛学習センター
電話089-923-8544又は行事担当役員(友近)080-4037-4196までお問い合わせ下さい。

●行事報告

《茶話会》 卒業生歓迎茶話会が3月31日(日)に愛媛学習センターで卒業生25名と役員5名が参加して開催された。

《折り紙教室》 3月、4月はびっくり箱を作成しました。来年4月で3周年目に入ります。過去の作品の展示と体験会を考えています。

《ディskon》 毎月最終水曜日、番町公民館で開催しました。



箱を開けると

-
- クイズ(解答) A: 飛鳥乃湯泉の鶺鴒はくちばしを開けており雄、本館の鶺鴒はくちばしを閉じており雌だと言われています。
 - クイズ(問題) Q: 正岡子規が野球殿堂入りしていることはよく知られていますが他にも殿堂しているものがあります。それは何でしょうか?

古切手・ベルマークの収集箱を学生交流スペースに設置しました。ご協力をお願いします。
ご協力有難うございます。



7月・8月・9月 教務スケジュール



7月

月	火	水	木	金	土	日
①	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	23	24	25	㉔	27	28
㉙	30	31				

- 印…閉所日(月曜・祝日・臨時閉所日)
- 印…面接授業
- ⊞印…単位認定試験

- 閉所日 毎週月曜日・祝日
8月11日(日) 山の日
9月23日(日) 秋分の日
- 臨時閉所日 7月26日(金)・7月30日(火)
- 第2学期学生募集要項配布・出願受付
〈教養学部〉 全科生・選科生・科目生
〈大学院〉 修士選科生・修士科目生
出願受付
〈第1回〉 6月15日(土)～8月31日(土)
〈第2回〉 9月1日(日)～9月中旬(予定)



8月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
⑤	6	7	8	9	10	⑪
⑫	13	14	15	16	17	18
⑮	20	21	22	23	24	25
⑳	27	28	29	30	31	

【教養学部】

- 面接授業
6月15日(土)・16日(日) ①生物リズムとヒトの生活
②社会保障入門
6月29日(土)・30日(日) ①微分方程式とは何か?
②おもてなしの心が伝わる英語
7月6日(土)・7日(日) ①異文化間コミュニケーション
②心理療法を学ぶ

- 単位認定試験 7月21日(日)～28日(日)
- 単位認定試験成績通知 8月下旬頃
- 第2学期科目登録申請期間
①郵送による申請
8月15日(木)～8月30日(金) 私書箱必着
②システムWAKABAによる申請
8月15日(木) 9:00～8月31日(土) 24:00



9月

月	火	水	木	金	土	日
						1
②	3	4	5	6	7	8
⑨	10	11	12	13	14	15
⑮	17	18	19	20	21	22
㉓	24	25	26	27	28	29
⑳						

【大学院】

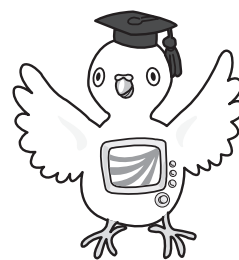
- 単位認定試験 7月19日(金)・7月20日(土)
- 単位認定試験成績通知 8月下旬頃
- 修士全科生出願受付
8月15日(木)～8月31日(土) 大学本部必着
- 第2学期科目登録申請期間
①郵送による申請
8月15日(木)～8月30日(金) 私書箱必着
②システムWAKABAによる申請
8月15日(木) 9:00～8月31日(土) 24:00

「学生による学びの体験発表」を開催しました。

3月9日(土)13時から、愛媛学習センター4階の講義室1・2において、3人の学生が体験発表を行いました。

- 全科履修生（自然と環境コース）……………鈴木 東義 さん
テーマ：放送大学で張りのあるセカンドライフ
- 全科履修生（心理と教育コース）……………谷脇 雅菜 さん
テーマ：放送大学での学び
- 科目履修生（社会と経済専攻・人間と文化コース卒業）……………北原 雅人 さん
テーマ：学びの体験記

発表者の皆さんはいずれも小冊子「放送大学と歩むー学びと地域貢献ー」の著者です。投稿の背景やその後の展開に関する発表には聴衆の皆さんが聞き入りました。



編 集 後 記

元号も「令和」に代わり、新たな時代が始まりました。愛媛学習センターも4月から新しく加藤所長が就任いたしました。客員教員も入れ替わりがあり、新しく3名の教員をお迎えしています。学習上の相談等、お気軽にお申込みください。

学生のみなさまとしては、通信指導の提出も終わり、ほっとするのもつかの間、来月には単位認定試験が始まります。これから蒸し暑い季節となりますが、体調を整えて試験にのぞみましょう！



〒790-0826 愛媛県松山市文京町3番 愛媛大学内 TEL(089)923-8544 FAX(089)923-8479